授業科目	主要症状別看護	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		１年次	1	30		髙氏美奈子	有

授業概要	健康障害のある対象の特徴を理解し、基本的な看護活動を学ぶ。更に健康障害の経過による患者・家族の特徴と主要状態を理解し、患者・家族のニーズに応じた基本的な看護を学ぶ。

回数	授業計画・授業内容	授業方法
1	Ⅰ．　健康生活と看護 １．　継続看護　　２．　生活の場における看護 ３．　通院患者とその家族への看護 ４．　入院患者とその家族への看護	講義
2	Ⅱ．　経過に基づく患者の看護 １．　急性の経過をたどる患者の看護	
3	２．　慢性の経過をたどる患者の看護	
4	３．　リハビリテーションと看護	
5	４．　終末期にある患者の看護	
6	Ⅲ．　主要状態にある患者の看護 １．　循環障害に関連する症状への看護 ２．　活動や休息に関連する症状への看護	
7	３．　栄養や代謝に関連する症状への看護	
8	４．　排泄に関連する症状を示す対象者への看護	
9	５．　安全や生体防御に関連する症状への看護 ６．　コーピングに関連する症状への看護	講義
10	７．　体液や電解質に関連する症状への看護	
11	８．　呼吸障害に関連する症状への看護	講義
12	①酸素療法　　②吸引	演習
13	③排痰ケア　・体位ドレナージ　・スクィージング ④人工呼吸器　　⑤胸水と持続吸引	
14	９．　認知や知覚に関連する症状への看護	講義
15	試験	

テキスト	臨床看護総論／医学書院 基礎看護技術Ⅱ／医学書院 ビジュアル臨床看護技術ガイド／照林社 看護過程に沿った対症看護／学研　　病態生理と看護のポイント／学研
評価方法	筆記試験
先修条件	なし